

ILSI Japan 活動報告<2021>

栄養健康研究会

【栄養研究部会】

1, 2 月	<p>1. 2021 年度 第 1 回目の部会を Web (Zoom) で開催 (1 月 18 日、10:00~12:00) し、本年度から開始する Web 勉強会 (テーマ: 「栄養・運動と免疫機能」) について打合せを実施した。</p> <p>① 3 月 12 日 (金曜日、13:00~15:00) 開催予定の第 1 回目の Web 勉強会の運営方法、司会進行・「イルシー」誌フラッシュ・レポートの担当者、会員向けの案内文書等について、情報共有。</p> <p>② 2 回目からの Web 勉強会の日程と内容の確認 (2021 年 5 月、6 月、9 月、12 月)。</p> <p>2. 第 1 回目の Web 勉強会でご講演いただく先生方への講演依頼状、講師派遣依頼状を作成し、事務局より郵送。</p> <p>3. 「イルシー」誌 No. 145 (2021 年 2 月発行) に事務局との共著の栄養研究部会の研究会トピックス (題目: 「栄養と健康」をテーマとした新たな活動の紹介) が掲載された。</p>
3, 4 月	<p>1. 2021 年度第 2 回 Web 部会開催 (3 月 9 日、13:00~14:30)</p> <p>① 第 1 回 Web 勉強会の運営方法について</p> <p>② 第 1 回から 5 回までの Web 勉強会の司会者、フラッシュ・レポート執筆の担当者について</p> <p>2. 第 1 回 栄養研究部会 Web 勉強会開催 【テーマ】「免疫の Bio- marker」 (2021 年 3 月 12 日金曜日、13:00~15:00、Zoom) 【演題名と講師の先生】</p> <p>① 『感染予防のために知る「分泌型免疫グロブリン (SIgA) と運動の関係」』について: 清水 和弘 先生、独立行政法人 日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター スポーツ研究部 研究員 (13:00~14:00)</p> <p>② 『免疫機能の評価・制御と代謝物』: 山領 佐津紀 様、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 事業統括本部 事業開発部 部長 (14:00~15:00) 【場所】講師の先生方は、ご自宅からご参加。 【参加人数】158 名 (職場や自宅から参加)</p> <p>3. 2021 年度第 3 回 Web 部会開催 (4 月 7 日、15:00~17:00)</p> <p>① 第 1 回 Web 勉強会の運営方法についての反省点と今後の改善点について意見交換</p> <p>② 今後の栄養研究会の目標について意見交換 2022 年度に第 10 回ライフサイエンスシンポジウムを開催することにした。</p>
5, 6 月	<p>1. 第 2 回 栄養研究部会 Web 勉強会開催 【テーマ】「免疫機能の機能性表示食品」 (2021 年 5 月 14 日金曜日、13:00~14:00、Zoom) 【演題名と講師の先生】</p> <p>① 『免疫の司令塔を活性化するプラズマ乳酸菌の発見と事業化』: 藤原 大介 様、キリンホールディングス株式会社 ヘルスサイエンス事業</p>

	<p>部長 兼 R&D 本部 キリン中央研究所 リサーチフェロー</p> <p>【参加人数】181名（職場や自宅から参加）</p> <p>2. 第3回 栄養研究部会 Web 勉強会開催</p> <p>【テーマ】「免疫と運動」</p> <p>（2021年6月11日金曜日、15:00～17:00、Zoom）</p> <p>【演題名と講師の先生】</p> <p>①『免疫機能を向上させる運動とは？～在宅時間の増加に伴う工夫～』：枝 伸彦 先生、獨協医科大学 基本医学 基盤教育部門 講師（15:00～16:00）</p> <p>②『持久性運動によるサイトカインの動態と制御』：鈴木 克彦 先生、早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授（16:00～17:00）</p> <p>【参加人数】138名（職場や自宅から参加）</p> <p>3. 第10回ライスサイエンスシンポジウムプログラム委員会</p> <p>① 第1回 Zoom 会議開催（5月21日金曜日、10:00～11:35）</p> <p>② 第2回 Zoom 会議開催（6月18日金曜日、10:00～11:50）</p>
7, 8月	<p>《第10回ライフサイエンスシンポジウムプログラム委員会》</p> <p>① メンバー構成：委員長1、アドバイザー3、委員6（計10名）</p> <p>【委員長】宮地 元彦先生（早稲田大学 教授、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）</p> <p>【アドバイザー】ILSI Japan 理事会から、桑田先生、清水先生、中江先生の3名。</p> <p>【委員】栄養研究会部会から4名（部会長1、部員3名）およびILSI Japan 事務局から2名（計6名）。</p> <p>② 第3回 Zoom 会議開催（7月16日金曜日、10:00～11:50）</p> <ul style="list-style-type: none"> 第10回ライフサイエンスシンポジウムの詳細についての意見交換（基調講演の座長、発表時間、総合討論時間、開催方法、開催日時、招待者、参加費、申込み方法、研修単位、広報活動、謝金、収支見込み、スケジュール等について） <p>③ 第4回 Zoom 会議開催（8月20日金曜日、10:00～12:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> 第10回ライフサイエンスシンポジウムの現時点の決定事項の確認と意見交換 <p>【主題】コロナ禍およびポストコロナにおける健康寿命延伸のための栄養と身体活動</p> <p>【開催日時】2022年3月3日（木）9:30～16:55</p> <p>【開催方法】Zoom ウェビナー</p> <p>【主催】特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構（ILSI Japan）</p> <p>【定員】430名</p> <p>【参加費（消費税込み）】一般企業・個人：3,000円、国公立機関・大学・学校・行政・地方自治体・医療関係者：2,500円、ILSI Japan 会員企業：2,000円、学生：1,000円</p> <p>【プログラム：午前の部】基調講演：1演題、シンポジウム1「テーマ：免疫と栄養・運動」：4演題と総合討論。</p> <p>【プログラム：午後の部】シンポジウム2「テーマ：コロナ禍およびポストコロナでの運動と栄養」：5演題と総合討論。</p>
9, 10月	<p>1. 第4回 栄養研究部会 Web 勉強会開催</p> <p>【テーマ】「免疫と栄養」</p> <p>【開催日時】2021年9月10日（金）13:00～16:00</p> <p>【演題名と講師の先生】</p> <p>① 「腸管免疫と栄養・プレプロバイオティクス」辻 典子 先生、十文字学園女子</p>

	<p>大学 人間生活学部 食品開発学科 教授、日本大学医学部微生物学分野 客員教授 (13:00~14:00)</p> <p>② 「発酵食品の免疫調節機能について」田中 沙智 先生、信州大学 農学部農学生命科学科 動物資源生命科学コース准教授 (14:00~15:00)</p> <p>③ 「食のもつ抗炎症・抗アレルギーのポテンシャル」戸田 雅子 先生、東北大学大学院 農学研究科食品化学分野教授 (15:00~16:00)</p> <p>【参加人数】 182 名 (職場や自宅から Zoom で参加)</p> <p>2. 第 10 回 ILSI Japan ライスサイエンス・シンポジウム プログラム委員会 第 5 回 会議開催 (10 月 29 日金曜日、Zoom、15:00~17:00)</p> <p>① 来年 3 月 3 日開催に向け、詳細について進捗確認。</p>
11, 12 月	<p>1. 第 5 回 栄養研究部会 Web 勉強会開催</p> <p>【テーマ】 「免疫のメカニズム」</p> <p>【開催日時】 2021 年 12 月 17 日 (金) 13:00~15:00</p> <p>【演題名と講師の先生】</p> <p>① 「粘膜免疫学が導く未来型ワクチン」清野 宏 先生、東京大学 医科学研究所 特任教授 (13:00~14:00)</p> <p>② 「腸内細菌叢と免疫・生体防御」大野 博司 先生、理化学研究所 生命医科学研究センター 粘膜システム研究チーム チームリーダー (14:00~15:00)</p> <p>【参加人数】 181 名 (職場や自宅から Zoom で参加)</p> <p>2. 2022 年 3 月 3 日に開催する「第 10 回 ILSI Japan ライスサイエンス・シンポジウム (Zoom ウェビナー)」の参加登録 (申し込み) を 12 月 1 日より開始。 http://www.ilsijapan.org/ILSIJapan/LEC/LifeScience/LifeScience2022.php</p>